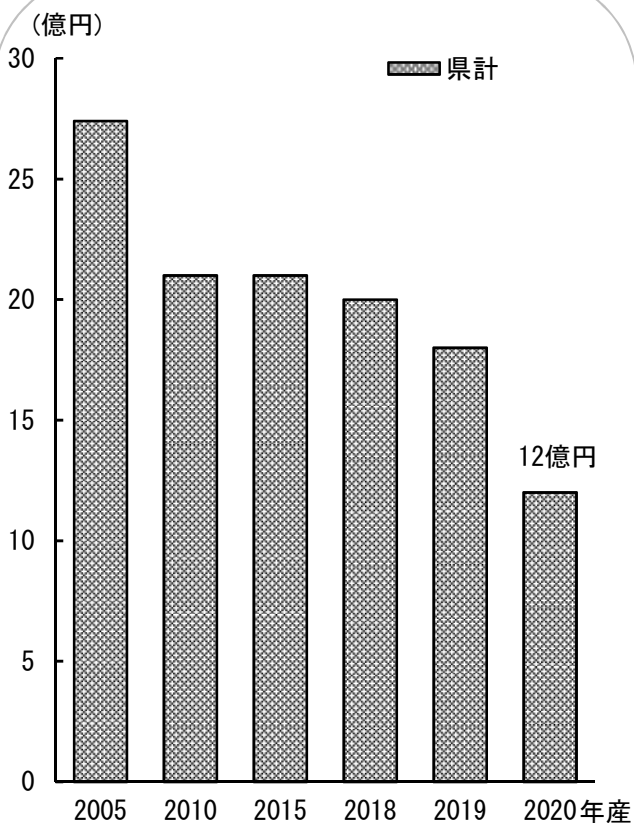
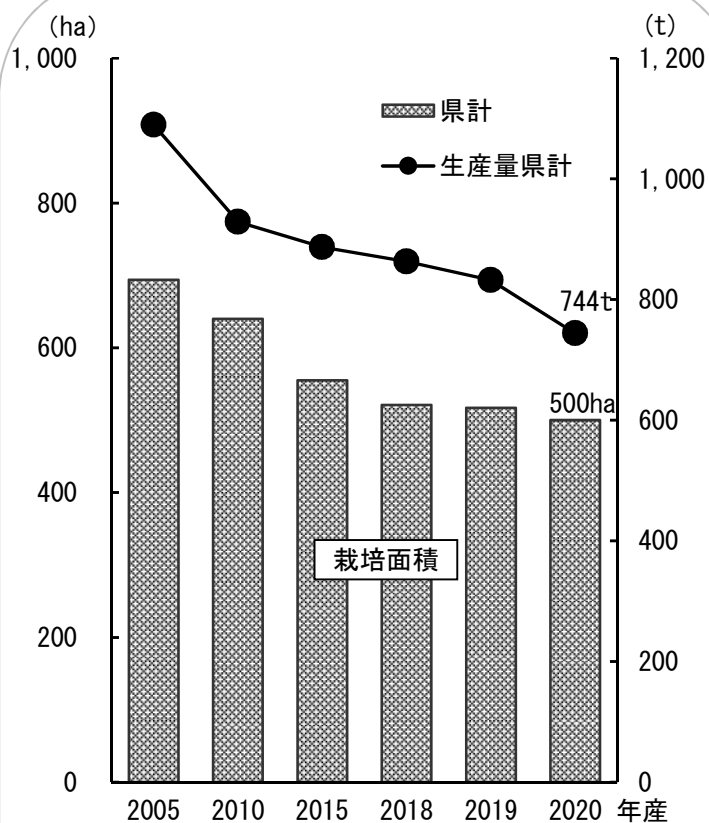


茶

《茶栽培面積と荒茶生産量の推移》

《茶産出額の推移》



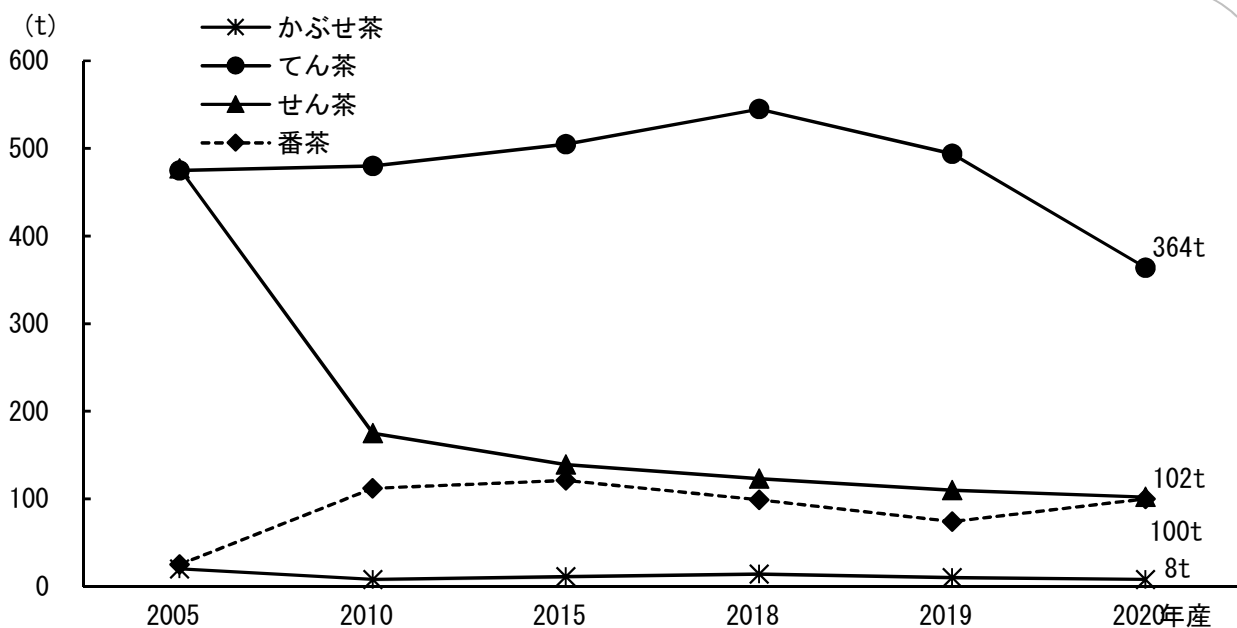
(出典：作物統計)

栽培面積は2015年以降横ばいであるが、荒茶生産量は減少している。
荒茶とは、製茶工程のうち蒸熱、揉捻等の工程を経て乾燥された段階のもの。

(出典：生産農業所得統計)

産出額の減少は生産量の減少だけでなく市場価格の低下が影響している。

《茶種別荒茶生産量の推移》



(出典：全国茶生産団体連合会調査)

抹茶の原料となるてん茶生産量の割合が高く、他府県の多くはせん茶生産量の割合が高い。
地域の特徴として、西三河地域では主にてん茶、東三河地域では主に普通せん茶が栽培されている。